

「環境サミット in 小坂町」のご案内

環境サミット IN 小坂町実行委員会

秋田県小坂町は、十和田湖をはじめとした豊かな自然に恵まれると共に、古くからの鉱山技術を生かしたりサイクル産業が盛んな地域であり、また、地域ぐるみで、バイオディーゼルの利用や菜の花資源の循環などに取り組むなど、エコタウンの実現に積極的に取り組んでいる地域であります。

来たる7月には、北海道洞爺湖で環境サミットが予定されており、地球環境保全への関心が高まっているところでありますが、この機会に、日頃から資源循環型社会の実現を目指している小坂町から、環境と文化の調和する循環型社会の世界モデルを発信できればとの思いから、6月6日、7日に「環境サミット in 小坂町」を開催いたします。是非ご参加ください。

～ 環境サミット in 小坂町 の概要 ～

日 時:平成20年6月6日(金)、7日(土)

場 所:秋田県小坂町 交流センター「セパーム」他

プログラム:

6月6日(金)13:30開会宣言 環境会議議長 石川 好氏

挨拶 DOWAホールディングス(株)代表取締役会長 吉川廣和氏

14:10記念講演「環境問題への取り組み方」東京農業大学教授 石 弘之氏

〔石教授 プロフィール〕

東京都出身。朝日新聞社編集委員、東京大学大学院教授、駐在ザンビア特命全権大使、北海道大学大学院特任教授等を経て現職。約130カ国を調査し、傷ついた地球の現状を訴える。著書に『地球環境報告』『世界の森林破壊を追う』『私の地球遍歴』ほか多数。

15:30 分科会

- ①廃棄物対策:コーディネーター 石川 好氏(環境会議議長、作家)
- ②環境教育:コーディネーター 山崎養世氏(山崎養世事務所代表)
- ③環境行政:コーディネーター 宮家邦彦氏(AOI 外交政策研究所代表)

パネラーとして、以下の方々の参加を予定

NPO法人 ストップフロン全国連絡会

NPO法人 持続可能な社会をつくる元気ネット

NPO法人 持続可能な開発のための教育の10年推進会議

NPO法人 水環境ネット東北/東北環境パートナーシップオフィス

NPO法人 足尾に緑を育てる会、 NPO法人 中野・環境市民の会

NPO法人 岩手子ども環境研究所

NPO法人 環境あきた県民フォーラム

東京都杉並区長 山田宏氏、イマジニア株式会社社長 神藏孝之氏

秋田ウッド株式会社代表取締役 三浦清久氏

18:30 レセプション 挨拶 秋田県知事 寺田典城
祝辞 環境大臣 鴨下一郎(予定)

6月7日(土)10:00 記念講演「地球環境のいま」 東京大学大学院教授 松井孝典氏

〔松井教授 プロフィール〕

静岡県出身。NASA 研究員、東京大学理学部助手を経て現職。日本の惑星科学の第一人者であり、地球をシステムとして捉え、宇宙規模での人間理解を提唱する。著書に『地球・46億年の孤独』『地球大異変』『地球倫理へ』『地球・宇宙・そして人間』ほか多数

11:00 クロージングセレモニー

散会后、希望者は、小坂製錬所を見学(12:45~13:45)

主催:環境サミット in 小坂町 実行委員会

〈実行委員会メンバー〉

最高顧問 寺田典城(秋田県知事)
実行委員長 吉川廣和(小坂町観光大使、DOWAホールディングス(株)代表取締役会長)
共同代表 大塚陸毅(東日本旅客鉄道株式会社取締役会長)
大橋洋治(全日本空輸株式会社取締役会長)
環境会議議長 石川好(小坂町観光大使、作家)
副委員長 川口博(小坂町長)

共催:小坂町、秋田県、DOWAホールディングス(株)、東日本旅客鉄道(株)、全日本空輸(株)、
(財)石油天然ガス・金属鉱物資源機構

後援:環境省、JICA

参加方法:別紙の申込書にて、5月28日(水)までに小坂町まで送付願います

〔注意事項〕

- 記念講演については、定員に限り(約200名)があるため申込順とさせていただきますのでご了承ください。
- 宿泊希望の方は、小坂町内のホテルをご用意いたします(朝食付き約1万円)。
- 分科会は、3つのテーマに分かれますので、出席ご希望の分科会名をお知らせください。なお、会場の関係で希望に添えない場合はご連絡いたします。
- レセプション参加ご希望の方は、当日会費(約7000円)をお願いいたします。
- 現地見学会(小坂製錬所)も定員に限りがありますことご了承ください。
- 申し込みは、FAX、メールいずれの方法でも構いません。

申込先:小坂町町民課生活環境班 木村、窪田

電話:0186-29-2400、FAX 0186-29-2411

email: kubo@town.kosaka.akita.jp